

せかい

発行 古平中学校

No.11

令和8年2月27日

TEL 42-2557

FAX 42-2558



【学校教育目標】

- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

「取り合わせ」と「一物仕立て」

校長 津田和翁

最近、YouTubeやTikTokなどの動画を視聴することが増えている私は、毎週決まったテレビ番組を見ることがすっかり減りました。ただそんな中でも、毎週楽しみにしている番組があります。HBC（MBS毎日放送制作）で毎週木曜夜7時から放送されている「プレバト!!」です。ダウンタウンの浜田さんの軽妙で笑いのツボを押した司会も楽しいのですが、特に「俳句の才能ランキング」は欠かさず見えています。

番組では、登場する芸能人の作った俳句を俳人の夏井いつき先生がその場で赤マジックを使い、丁寧かつ大胆に添削します。季語や言葉の選び方を文法的に十七音に整えることで、表現に広がりや動き、豊かな「画」を生み出し、作者も視聴者も添削後の生まれ変わった俳句に出会う。番組で毎度その過程を味わうたびに、言葉の面白さ、俳句の奥深さに驚かされます。

さて、今日は俳句にまつわる二つの言葉、「取り合わせ」と「一物仕立て」から、皆さんに伝えたいことを書いてみたいと思います。これらの言葉は、中学校の国語の教科書には載っていませんが、これがわかれば誰でも俳句を作れるんだと、若かりし頃の私の国語の授業でも発展学習として取り上げていました。

「取り合わせ」とは、二つの異なるものを組み合わせることで、新しい情景や意味を生み出す表現方法です。たとえば、「菜の花や 月は東に 日は西に」（与謝蕪村）。春の夕暮れ時、山の上から見下ろすと一面の菜の花畑、空を見上げると月と太陽が同時に見える。地上に広がる「菜の花」と、空に広がる「東の月」「西の太陽」が、視線の移動を感じさせる一句の中で響き合い、春の夕暮れの壮大な情景を生み出しています。

一方、「一物仕立て」は、一つの対象をじっと見つめ、その姿を丁寧に描き出す方法です。余計なものを加えず、本質に迫ろうとする姿勢が求められます。たとえば、「古池や 蛙飛びこむ 水の音」（松尾芭蕉）。蛙が池に飛び込むという一瞬の出来事（一物）に焦点を当てていますが、飛び込む前後の静寂や、池の周りの情景、季節感などは、水の音という語を通して読者の想像に委ねられています。余計な説明がなく読者の想像により俳句はより深みを増し、一人一人の心の中でそれぞれの情景や感情を呼び起こすのです。

学校生活に当てはめてみるとどうでしょうか。

クラスという集団は、まさに「取り合わせ」です。得意なことも、考え方も、性格も違う仲間が集まるからこそ、新しい発想が生まれ、行事や学びが豊かになります。自分とは違う意見に出会ったとき、それを否定するのではなく、どう生かせるかを考えること。それが、よりよい集団づくりにつながっていきます。学校のよさはここにあるのかもしれませんが。

しかし同時に、私たち一人一人は「一物仕立て」の存在でもあります。誰かと比べるのではなく、自分自身のよさや課題と向き合い、今できることに一生懸命丁寧に取り組む。その積み重ねが、その人ならではの輝きと深みをつくります。これは粘り強さが信条です。

多様な仲間との「取り合わせ」を大切にしながら、自分自身という「一物」を磨いていく。

五・七・五で表される世界で一番短い詩形の俳句の世界。そこにある二つの視点を意識することで、学校生活はさらに豊かなものになるでしょう。

今春には本校を卒業し巣立っていく三年生に向けて……。

そして、可能性の卵である一、二年生に向けて……。

新年度に向けて一步一步!~前期生徒会役員選挙

2月25日(水)の6時間目、令和8年度前期生徒会役員選挙が行われました。立候補者たちは、それぞれの思いを込めた演説を行い、全校生徒に向けて自らのビジョンを熱く語りました。

演説では、「全校生徒が安心して過ごせる場所にしたい」「やるべきことはしっかりやる生徒があふれる学校にしたい」「みんなが笑顔で楽しく過ごせる学校」「明るくにぎやかな学校」といった、学校生活をより良くするための具体的な提案が次々と飛び出していました。

新しい生徒会役員たちは、これからの古平中学校をさらに活気ある場所にするため、さまざまな活動に取り組んでいく予定です。今後の活躍に期待が高まります!

会長	〇〇	〇〇	さん(2年)	副会長	〇〇	〇〇	さん(2年)
書記	〇〇	〇〇	さん(1年)	会計	〇〇	〇〇	さん(1年)



新しい仲間との出会いに向けて!~新入生学校説明会!

2月2日(月)、本校で新入生説明会が行われ、6年生と保護者が参加しました。教務系からは中学校での学習内容や評価方法について説明があり、生徒指導担当からは生活のきまりやSNSの使い方などが伝えられました。養護教諭からは心身の健康や保健室の利用方法についての話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

このほか、6年生は中学校の授業を見学し、説明会後には希望者による部活動見学も実施しました。実際の授業の雰囲気や、先輩たちがいきいきと活動する姿に触れ、新生活への期待が一層高まった様子でした。

4月から始まる新しい学校生活に向けて、私たち教職員一同、心を込めて準備を進めています。新入生の皆さんとお会いできる日を、心より楽しみにしています!

P T A活動ありがとうございました!~第2回専門部会と第3回役員会!

2月12日(木)、今年度最後のPTA専門部会が開催されました。教職員をはじめ、24名の会員が出席し、1年間の活動を振り返るとともに、次年度に向けた話し合いが行われました。

今年度も、神社祭典の巡視や親睦球技大会(今年度は少し時期を早めて実施)など、予定されていた活動をほぼ無事に終えることができました。また、研修旅行では、参加人数はやや少なめでしたが、小樽市内にて大正硝子館でのミラーデコレーション体験や運河クルーズを楽しみ、参加者同士の親睦を深める貴重な機会となりました。

今後も、子どもたちの健やかな成長を支えるために、会員の皆さまとともに温かいつながりを大切にしながら活動を続けてまいります。

—令和7年度 古平町立古平中学校同窓会総会について—

先日開催されました同窓会役員会において、今年度の同窓会総会について協議を行い、以下の理由により書面開催とすることを決定いたしました。

- ・総会案内を町内回覧でお知らせすることができなくなったため
- ・郵送や案内板作成にかかる予算が確保できないため
- ・参加者の減少傾向が続いているため
- ・運営にかかる負担を軽減するため

つきましては、下記の要領で書面による総会を実施いたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【書面開催の実施要領】

配付期間 : 3月16日(月)~3月19日(木)
配付場所 : 古平中学校(職員室窓口)
配付物 : 総会議案書および同意書
提出期限 : 3月24日(火)までに、同意書をご提出ください。

ご不明な点がございましたら、古平中学校 教頭(42-2557)までお問い合わせください。